様式１号
（総括票）

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

１　事業者等の概要

氏名又は名称	セイコーエプソン株式会社			
代表者名	氏名	吉田 潤吉	役職名	代表取締役社長
主たる事務所の所在地	長野県諏訪市大和三丁目3番5号			
主たる事業の分類	大分類	Ｅ 製造業		
	中分類	２７ 業務用機械器具製造業		
主たる事業の概要	事務用機械器具製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業 時計・同部分品製造業			

■	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者
□	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者
□	条例第12条第1項第2号に該当する事業者
□	上記以外（任意提出）の事業者

制度に該当する要件

		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	55,118	56,198			
ｴﾈﾙｷﾞｰ起源二酸化炭素排出量	t-CO_2	104,302				
調整後排出量	t-CO_2	43,830	44,719			
その他ガス排出量合計	t-CO_2	2,872				
自動車の台数	台	37				
自動車からの排気ガス合計	t-CO_2	98				

２　基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2025	年度

計画期間	2026　年度～　2028　年度

報告対象年度		年度

３　計画書（報告書）の公表方法等

■	ホームページ	HPアドレス	https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/environment.html#h2_03
□	印刷物の閲覧	閲覧可能場所	
		可能時間	
		担当部署	
		連絡先	
□	その他		

様式１号
（総括票）

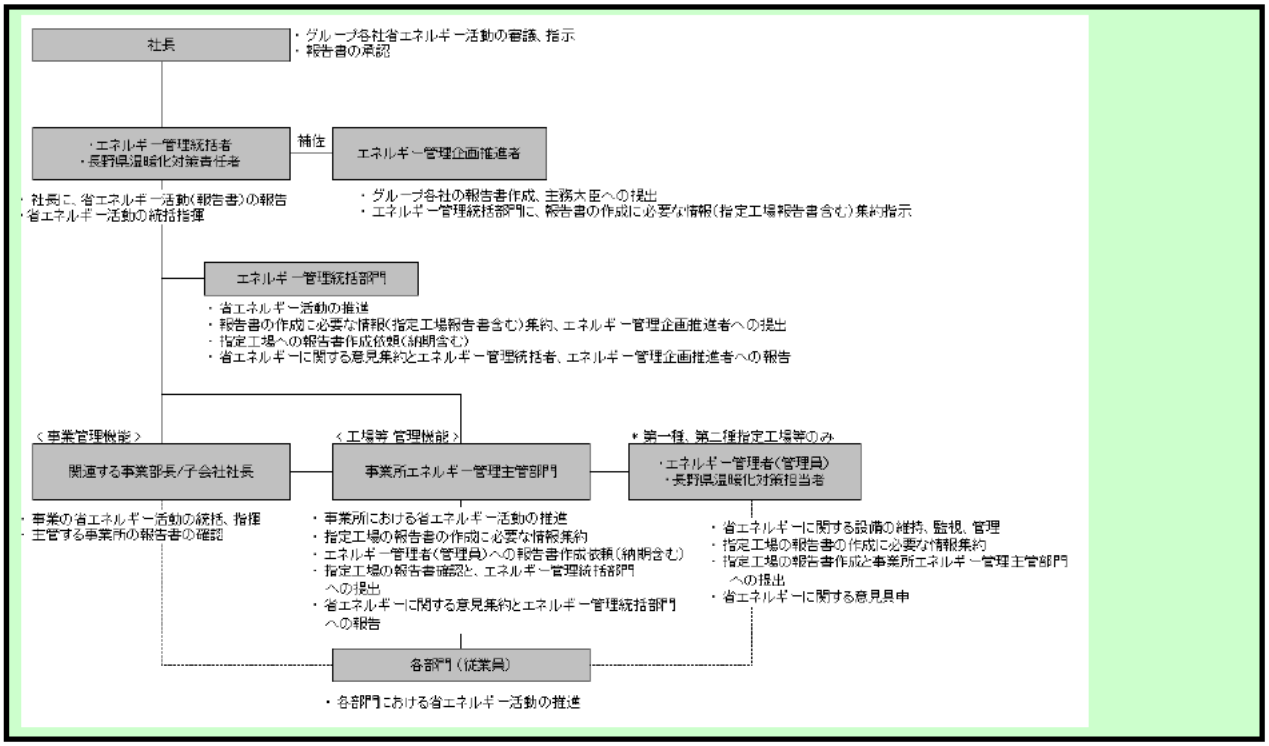
４　温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

2018年に承認を受けた、下記、SBT目標を達成することを目標に取り組んでいます。
・GHGの排出量（スコープ1+2）：2025年度までに2017年度比でGHG排出量を34%削減

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030、2050	年度	削減目標	2030年：1.5℃シナリオに沿った総排出量削減 2050年：カーボンマイナス
削減計画の概要	・太陽光発電の活用、再エネ電力契約、再エネ証書の購入により、県内の全拠点の再エネ化100%を維持し続けること。 ・燃料・ガスは、維持更新時に電化・燃転を推進する。 ・省エネ活動の継続。					
イニシアチブ参画状況	■ SBT	■ RE100	□ 再エネ100宣言 RE Action		□ その他	

５の１　温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



５の２　温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

・事業部環境定例会（隔月開催）